

☆「悪いヤツにはだまされるな!!」 河内長野警察署:0721-54-1234

●10月23日(水)には、プチれんげいカフェが、不審者・特殊詐欺対応講習会として、河内長野警察署生活安全課の協力の下で開催されました(於・河内長野市医師会館)。当日、防犯係の方より、特殊詐欺の防止法、サスマタの使い方(下記左)、護身術(下記右)の伝授等がありました。

サスマタ



護身術



その中で、特に、特殊詐欺の一つであるアポ電詐欺防止のコツとして、①おかしかったら、相手に「詐欺」とはっきり言う、②在宅中でも留守番電話対応をする(4頁参照)、③(余裕があれば)だまされたフリをする(その上で警察に通報し、来た時に捕まえる＝だまされたフリ作戦)などが挙げられました。

- 銀行を装って嘘の電子メールを送りインターネットバンキングのパスワードを盗むフィッシング詐欺が急増しています。銀行から、ショートメッセージで、インターネットサイトのログインを誘導することはないのですが、そこには、不安をあおる文面があり、慌てさせ、いざ文中のURLをクリックしますと、そっくりな偽サイトが開きます。<あるだまされた人のコメント> ショートメールは土曜日の深夜、突然あり、慌てました。必死になって操作をしましたが、ある画面に行きつくとフリーズします。ですから、また、操作をやり直すんです。後で、冷静になった時思ったんですよ。メールの時間帯や操作のやり直しなど、実に巧妙な手口でしたね。
- 自動車部品等盗難も増えています。自動車に関する犯罪被害に遭わないために、①降りたら必ずロック、②車内は空っぽに、③防犯整備のある駐車場に駐車、④盗難防止ネジの活用、⑤警報装置など盗難防止機器の装着の5つのポイントが挙げられています。**悪いヤツには要注意!!**

☆河内長野市地域ケア会議・各委員会等の開催・開催予定

◆全体会議(土生裕史議長):2月20日(木)開催予定(於・河内長野市医師会館)

◆いきいきフェスタ検討委員会: (於・河内長野市医師会地域連携室会議室)

5月21日(火)、7月30日(火)、10月29日(火)に各々開催されました。次回は、1月14日(火)の開催予定です。ちなみに、9月29日(日)開催の「いきいきフェスタ」の参加者は550名でした(於・キックス)。次回開催は、令和2年9月13日(日)の予定です。

◆認知症施策検討委員会兼認知症初期集中支援チーム検討委員会(於・河内長野市医師会地域連携室会議室)

5月29日(水)、11月27日(水)に各々開催されました。なお、おれんじチームのチーム員会議は、5月27日(月)、6月24日(月)、7月22日(月)、8月26日(月)、9月30日(月)、10月28日(月)、11月25日(月)に各々開催されました。今年度の開催予定は、あと4回となりました。

◆地域づくり検討委員会:1月15日(水)開催予定(於・河内長野市医師会地域連携室)

◆ブルーカードシステム推進委員会:3月11日(水)の開催予定(於・河内長野市医師会館)

☆**河内長野市「れんけいカフェ」**（於・河内長野市医師会地域連携室会議室）

＜開所状況等＞（偶数月の第4水曜日の定期開催・予約不要・費用無料、会議は午後2時開始）

◎多職種連携のプラットフォーム役を担う「れんけいカフェ」は、今秋で20回を迎えました。最近では、「顔の見える化」のもと、「終活」をテーマの一つに据え、他市からの視察訪問も増え、60名前後の参加者となり、ますます在宅医療・介護連携推進事業における(ク)事業の「広域連携」も進んできました。

◎第18回は6月26日(水)、第19回は8月28日(水)、第20回は10月23日(水)に各々開催されました。第20回では、永井富田林保健所長から、結核状況等について説明があり、「管内の結核患者が急増している。早く気づき、早く治療に繋げるべく、日常の観察をお願いしたい」旨注意喚起がありました

★**12月25日(水)クリスマスイベント** ～当日午後2時～**れんけいカフェ**、午後3時～**プチれんけいカフェ**～

今年のクリスマスは、第21回**れんけいカフェ**です、皆さん、お気軽にお越し下さい。また、何かプレゼンしたいことがありましたら、事前に地域連携室迄ご連絡下さい。続いて、その後、河内長野市介護保険課の協力により、**プチれんけいカフェ**を開催します。内容は介護保険制度に関する懇談で、主に、給付問題等についての意思の疎通を図ることを目的にしています。ケアマネジャーはじめ皆さんの参加をお待ちしています。事前に地域連携室迄お申込み下さい。なお、第22回は2月26日(水)の予定です。

☆**バリアフリー展・慢性期医療展・看護未来展・在宅医療展 2020**（於・インテックス大阪）

令和2年4月16日(木)～18日(土)午前10時～午後5時の開催予定です。昨年に引き続いて、「バリアフリー展」の他、超高齢社会を支える「慢性期医療展」、看護サービスの新しいステージを目指す「看護未来展」、地域包括ケアシステムにおける「在宅医療展」が同時に開催されます。

☆**「終活」あれこれ3 ～ACP(アドバンス・ケア・プランニング)の愛称は「人生会議」～**

①最高裁判所事務総局家庭局では、今般**成年後見制度**における①「診断書」の書式改定と②「本人情報シート」の導入を行いました。医師は、予め提示された②を参考にしながら、①を作成します。②を作成するのは、本人を支援している社会福祉士やケアマネジャー等になります。「診断書」作成の手引き(改定の趣旨等も含む)をご希望の場合は地域連携室迄ご連絡下さい。

②超高齢社会において、市民と接する機会の多い専門職がまず、市民に先立ち「終活」を理解することが重要との観点から、「多職種のためのしゅうかつ(終活)ガイダンス」と「元気なしゅうかつ(終活)マイ・ノート」(河内長野市版エンディングノート)が刊行されましたが、今般ガイダンス内容を包含した新「マイ・ノート」が新たに発行されました。新ノートを希望の場合は地域連携室迄ご連絡下さい。

③10月26日(土)には、河内長野市医師会**在宅サロン**が開催されました(於・河内長野市医師会館)。近畿大学医学部の花田一志先生から、「高齢者、認知症患者をめぐる法的問題 ～成年後見のススメ～」の講演がありました。先生からは「任意後見を大事にすることで、ACPが理解しやすくなる」とし、任意後見制度の普及が呼び掛けられました。当日の資料をご希望の場合は地域連携室迄ご連絡下さい。

④**サービス担当者会議に関するアンケート調査(ケアプランセンター対象)**:「終活」がクローズアップされており、ACPの具体的実践が叫ばれている昨今では、多職種連携による一体感の醸成、目標や考え方の共有(規範的統合)は重要です。そのため、サービス担当者会議は、意思決定支援の推進、延命治療の有無など情報共有や方針統一をする場としても有効と考えられています。その上で、会議で出された課題やその実情を把握、共有し、分析することは、今後の多職種連携推進に役立ち、更には、ACPの具体的実践の参考になります。なお、現在調査は実施中です。結果は、「れんけいカフェ」等でお知らせします。

⑤11月30日(土)は、ACPIについて考える「人生会議の日」でした。益々の普及と啓発が期待される所です。

⑥11月14日(木)には、**プチれんけいカフェ**が、ACPの具体的実践のためのプロローグ研修として開催されました(於・河内長野市医師会館)。専門職による参加型研修会で、7グループに分かれて、「もしバナゲーム」が実施され、終末期における参加者(34名)それぞれの価値観等が披露されました。

※「もしバナゲーム」:「人生の最後にどう在りたいか」、これは多くの人が大切とわかっていながら、なんとなく避けて通っている話題です。「もしバナゲーム」は、将来のACPに繋げるためのもので、皆さんで「もしものための話し合い(=もしバナ)」をし、そのきっかけを作るための**カードゲーム**です。ゲームを通じて、人生において大切な価値観や、自分自身のあり方について、様々な気づきを得ることができます。ゲームは、**亀田総合病院(千葉県鴨川市)の蔵本浩一医師(緩和ケア科・地域医療連携室)**らが開発しました。



☆**成年後見制度4** ～任意後見のススメ～ ご相談等は地域連携室迄ご連絡下さい。

<任意後見の場合> **自分で決める**

認知症予防としての任意後見

生前事務委任契約(見守り契約)+任意後見契約+死後事務委任契約
⇒**家族・友人代行**



☆**色々なホットライン+市民相談会!!**

○「上手に医療を受けるために」:大阪府健康医療部保健医療室が発行し、下記連絡先を提示しました。

- ①救急安心センターおおさか(#7119 or 06-6582-7119)<終日>
- ②小児救急電話相談(#8000 or 06-6765-3650)<20時～翌8時>
- ③おおさか精神科救急ダイヤル(0570-01-5000)<平日:17時～翌9時、土休等:9時～翌9時>

○**夜間緊急歯科診療**:大阪府歯科医師会(06-6774-2800)<午後9時～翌3時・要事前連絡>

○**薬物依存症相談窓口**:フリーダム(06-6320-1196)<毎週土曜日 15～19時>

○世の中は不寛容で、生き方や仕事のことなどで「相談にのってほしい」と思う男性は多いはず。男性専用の**男悩みのホットライン**(06-6945-0252)<毎月第1・2・3月曜日(祝日も)19～21時>

○動物虐待**おおさかアニマルポリス**#7122:動物虐待の通報や相談をワンストップで受け付ける共通相談窓口が開設されています。#7122(悩んだら・わん・にゃん・にゃん)。

■**河内長野市医師会市民相談会α(医療介護福祉法務)**:1月8日(水)・2月5日(水)・3月19日(木)午前10時～午後4時(予約可、於・地域連携室)。3月以降、原則毎月第3木曜日に開催予定(時間は同じ)。

☆**月台後記**(プラットホームこうき) ～たくさんの人が集まれる所を目指して～

令和も半年が過ぎ、11月30日は「人生会議」(ACP)の日でしたね。なんか、演歌の題名のように思う「人生会議」という名も、しっくりきている人もいと聞きました。人生観といえますか、人の考えや思いは、様々です。とはいえ、そのそれぞれが大切なのかもしれません。ACPの具体的実践はまだまだ続きます。

監修 ☆ 河内長野市地域ケア会議 (事務局:市民保健部高齢福祉課)

発行 ☆ 河内長野市医師会地域連携室(まちなれんけい室)<TEL 0721-54-1700・FAX 0721-54-1567>

アポ電に注意!!

「息子」「警察官」「百貨店店員」等をかたるアポ電が多発しています!!



犯人からの電話は自宅の**固定電話**にかかってきます。
電話に出してしまうと詐欺や強盗の被害にあう可能性があります。
自分は大丈夫と思いませんか?
簡単です! まずは **固定電話の防犯対策** を!!

防犯機能付電話機等の使用

防犯機能付電話機



自動着信拒否や自動録音など様々な機能が付いた電話機があります

自動録音機



コールの前に「通話内容を録音します」等と警告アナウンスを流します

自動着信拒否機



迷惑電話番号を自動で判別して着信を拒否します

今ある電話機につなぐだけ!

留守番電話機能の活用



親機の**留守** ボタンを押すだけで簡単に設定できます

- 在宅中でも留守番電話機能を必ず設定しましょう
- 留守番電話に切り替わるコール数を少なく設定しましょう

一旦切って確認を!

- それでも電話に出てしまい相手が…

- 風邪をひいて声がおかしい
- 携帯電話の番号が変わった
- 犯人が持っていた名簿にあなたの名前がある
- あなたのクレジットカードが使用されている

といった話、**お金に関する話**をしてきたら一旦電話を切りましょう!

- 「携帯電話の番号が変わった」と言われても、息子さん娘さんの「元の携帯電話の番号」に電話をかけて確認しましょう



多い手口はこれ!

オレオレ詐欺

犯人は、息子のふりをして「電話番号が変わった」と電話をかけ、後日「会社のお金を使い込んだ」等とお金を要求します

キャッシュカードをだまし取る詐欺

犯人は、警察官、銀行員、百貨店店員等のふりをして電話をかけ、暗証番号を聞き出しキャッシュカードをだまし取ります